記録書 No.29

(2015年6月12日 \sim 2015年7月9日)

2015 年 7 月 10 日 乃村研究室 M1 藤田 将輝

0. 前回ミーティングからの指導・指摘事項	
(1) 特になし	
1. 実績	
1.1 研究関連	
(1) 研究テーマに関する項目	
(A) 参考文献の読解	$(50\ \mbox{\%}\ \mbox{,}\ +0\ \mbox{\%})$
(B) 使用する共有メモリ領域の検討	$(75\ \%\ $, $+0\ \%)$
(C) NICのデバイスドライバの改変箇所の調査	$(50\ \%\ $, $+0\ \%)$
(D) パケット受信処理の実装	$(99\ \%\ $, $+9\ \%)$
(2) 開発に関する項目	
(A) 自動ビルドスクリプトの作成	$(95\ \mbox{\%}\ \mbox{,}\ +0\ \mbox{\%})$
(3) 第 22 回 New 開発打ち合わせ	(6/15)
(4) 第 278 回 New 打ち合わせ	(6/19)
(5) 第 23 回 New 開発打ち合わせ	(7/2)
(6) 第 279 回 New 開発打ち合わせ	(7/3)
1.2 研究室関連	
(1) 乃村研ミーティング	(6/25)
(2) M2 論文紹介	(6/26)
(3) 高校生訪問	(7/2)
(4) 暑気払い	(7/6)
1.3 大学院関連	

(1) 特になし

2. 詳細および反省・感想

2.1 研究関連

(1D) Mint を用いたデバッグ支援環境の作成をしている.デバッグ支援環境に実装予定の複数の機能の内,パケットを作成する機能を作成している.この機能に関して,パケットを作成するライブラリを調査し,これを使用することで,パケットを作成できることを確認した.作成したパケットが本デバッグ支援環境において正常に処理されるかどうかはまだ確認できていない.このため,今後は作成したパケットが正常に処理されるかを確認する.その後,本デバッグ支援環境でどの程度の間隔ならば連続でパケットを処理できるかを測定する.

3. 今後の予定

3.1 研究関連

(1) 研究テーマに関する項目

(A) 参考文献の読解	(7月下旬)
(B) 使用する共有メモリ領域の検討	(7月下旬)
(C) NICのデバイスドライバの改変箇所の調査	(7月中旬)
(D) パケット受信処理の実装	(7月中旬)
(2) 開発に関する項目	
(A) 自動ビルドスクリプトの作成	(7月中旬)
(3) 第 280 回 New 打ち合わせ	(7/16)
(4) 第 24 回 New 開発打ち合わせ	(7/23)
3.2 研究室関連	
(1) 全体ミーティング	(7/10)
(2) 乃村研ミーティング	(7/23)

3.3 大学院関連

(1) 特になし